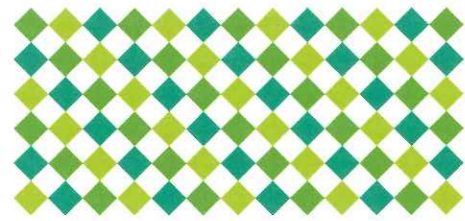




美術科 入試ガイド 2017

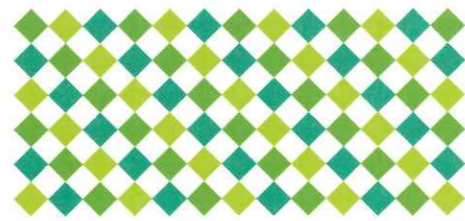
THE DEPARTMENT
OF ART

 大分県立芸術文化短期大学
OITA PREFECTURAL COLLEGE OF ARTS AND CULTURE



美術専攻

Fine-arts major



平成26年度 入学試験 過去問題

■ デッサン (配点100点)

- ・木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
- ・木炭紙(MBM)または木炭紙大画用紙
- ・試験時間:3時間
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

問題

設定されたモチーフを素描として表現せよ。

■ 面接

■ 持ち込み作品3点 (配点100点)

- 条件: 試験当日、本人が持参可能で大きさは3辺の和が200cm以内とします。
持参不可の場合はポートフォリオでも可。
デジタルデータは不可。
また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



石膏像・布

出題の狙い

デッサンの基礎である、形、色、質、量、光、構図に対する感性を判断するための出題です。

参考作品



この像(セレネの馬)の形の特徴をよく見て描いています。大きさや石膏の質感など丁寧に見て、大らかに把握しています。

■ 彩画 (配点400点)

- ・水彩画/油彩画どちらかをひとつ選択
- ・キャンバス/水彩パネル(F12号)
- ・縦横自由
- ・試験時間:6時間
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔とならない範囲で動かしてもよい

問題

モチーフを描きなさい。

■ 筆記試験 (配点各100点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。

モチーフ



シクラメン(鉢植え)・幾何石膏(立方体)・間伐材

参考作品<油彩>



丁寧な観察と油彩の特性をいかした表現が行われています。画面の中の空間構成にも魅力を感じます。

参考作品<水彩>



花の瑞々しさ、重量感をもつ間伐材、白い固有色の繊細な変化が、緻密な観察力をベースに表現されています。また透明水彩絵具の魅力を十分に発揮しています。

出題の狙い

色彩・形態・質感・光・構図等、絵画表現の基礎力を求めています。

■ デッサン (配点200点)

- ・木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
- ・木炭紙(MBM)または木炭紙大画用紙
- ・縦横自由
- ・試験時間:3時間
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

問題

設定されたモチーフをデッサンしなさい。

■ 小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

モチーフ



幾何石膏・間伐材

出題の狙い

構図・光・形態・質感等、デッサンの基礎力を求めています。

参考作品



間伐材の質感を丁寧に観察し表現しています。

平成27年度 入学試験 過去問題

推薦入学試験

■ デッサン (配点100点)

- ・木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
- ・木炭紙(MBM)または木炭紙大画用紙
- ・試験時間:3時間
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

問題

設定されたモチーフを素描として表現せよ。

■ 面接

■ 持ち込み作品3点 (配点100点)

- 条件: 試験当日、本人が持参可能で大きさは3辺の和が210cm以内とします。
持参不可の場合はポートフォリオでも可。
デジタルデータは不可。
また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



出題の狙い

高さ120cm程の鉄製の台の上に、彫刻(塑像)で使う繊維(スタッフ)の入った袋が置かれています。袋は白く半透明で、中のスタッフは透けて見えます。スタッフは円盤状に丸めてあります。袋には、皺や袋があります。ひとつであり複数である対象一現象から、見ること一素描によって何が引き出されるかに期待して出題しました。

参考作品



台や袋の大きさや質感、袋の捻れなどの動き、スタッフのヴォリューム、見上げて見る視点一角度などがよく釣り合っており一体になっている、描き手の健闘ぶりが伝わる作品です。

一般入学試験(前期日程)

■ 彩画 (配点400点)

- ・水彩画/油彩画どちらかをひとつ選択
- ・キャンバス/水彩パネル(F12号)
- ・縦横自由
- ・試験時間:6時間
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔とならない範囲で動かしてもよい

問題

モチーフを描きなさい。

■ 筆記試験 (配点各100点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。

モチーフ



出題の狙い

床の上に脚を畳んだ白いテーブル、その上に赤青2色の布が敷かれ、中央よりやや後にゴム長靴が、透明なビニール袋に包まれています。周りには床の広がり、周囲からイーゼルが取り囲んでいます。強いコントラストと彩度、それが周囲に広がって行く感じが、モチーフとして魅力的です。透明感と質感や彩度の統一が難しいのではありませんでしたが、良い作品が出来ることが期待出来るような、嬉しい感じがしていました。

参考作品<油彩>



参考作品<水彩>



全体と部分がよく統一されていて、床の後方への広がりも配慮して、広々とした空間の大きさ、伸びやかな感じをよく捉えています。素直に楽しんで描いているところがとても好感の持てる作品です。

じっくりと丁寧に対象を見て、細部に行き渡るものの性質を描き込みながら、ハリ、方向性のある全体を作り上げています。水彩で白の表現をするのは難しいですが、短時間でよくここまで描いています。

一般入学試験(後期日程)

■ デッサン (配点200点)

- ・木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
- ・木炭紙(MBM)または木炭紙大画用紙
- ・試験時間:3時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい
- ・用紙は縦横自由

問題

設置されたモチーフをデッサンしなさい。

■ 小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

モチーフ



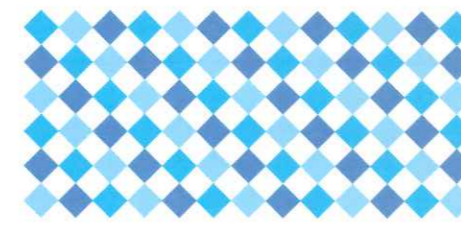
参考作品



出題の狙い

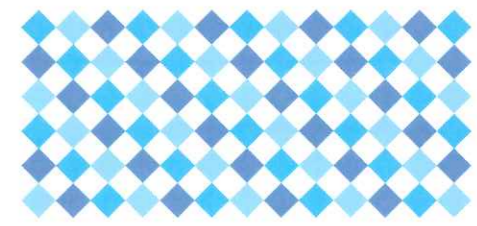
教室の床の中央に、高さ120cm程の脚立が、開いた状態で立っています。受験者は、これを開いたイーゼルの位置から、木炭または鉛筆で素描します。それ自体でひとつの構成をもった対象を、床の広がりの中でどう捉えるか、実際の大さが把握されているか、どのように絵にしているか、といったところが出題の意図であると言えるかもしれません。

床というよりも空間の広がりの中に対象を捉えた作品です。全体にソリッドな質感を持ち、安定した描写になっていると思います。



デザイン専攻

Design major



■ デッサン (配点100点)

- ・木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
- ・木炭紙(MBM)または木炭紙大画用紙
- ・試験時間:3時間
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

■ 問題

設定されたモチーフを素描として表現せよ。

■ 面接

■ 持ち込み作品3点 (配点100点)

条件: 試験当日、本人が持参可能で大きさは3辺の和が210cm以内とします。
持参不可の場合はポートフォリオでも可。
デジタルデータは不可。
また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



参考作品



■ 出題の狙い

ホームセンターなどで使う紐のリールを2つとシンバルを床に置いてあります。モチーフから明らかに、円盤の形のハリや大きさ、空間的な方向性を床の水平面の広がりの中で把握することに主な重点があることに気付いて頂きたいところです。

モチーフを木炭素描した作品です。シンバルの金属の質感や形態の方向性などをよく捉えています。

■ 彩画 (配点400点)

- ・水彩画/油彩画どちらかをひとつ選択
- ・キャンバス/水彩パネル(F12号)
- ・縦横自由
- ・試験時間:6時間
- ・イーゼルは他の受験生の邪魔とならない範囲で動かしてもよい

■ 問題

設定されたモチーフを彩画として表現せよ。

■ 筆記試験 (配点各100点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。

モチーフ



参考作品<油彩>



淡い色調で石膏像を中心に描いています。やはり後に人の足元を構図して、床の手応えがよく出ています。

参考作品<水彩>



石膏像を含む周囲を室内画のように描いています。向こう側から描いている人が画面に深さと広がりを与えています。

■ 出題の狙い

トルソの石膏像を床に置きました。白いものを彩画、特に水彩で描くのは工夫が必要です。石膏の像、取り囲む広い室内、床、取り囲んで制作する人などからどのように構図し構成するかがこの出題の意図です。

■ デッサン (配点200点)

- ・木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
- ・木炭紙(MBM)または木炭紙大画用紙
- ・試験時間:3時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい
- ・用紙は縦横自由

■ 問題

設置されたモチーフをデッサンしなさい。

■ 小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

モチーフ



参考作品



■ 出題の狙い

前期と同じ石膏像に透明なビニールを被せました。硬質な石膏、覆っている柔らかいビニールという質感のコントラスト、そしてやはり、画面全体のトータルなバランスを目指して頂きたいという出題です。

床に置いた女性トルソ石膏像にビニール、3時間制作の鉛筆デッサンです。全体に作者の柔軟で繊細な感性が感じられるとても魅力的な作品になっています。

■ 鉛筆画 (配点100点)

- ・画用紙(38cm×54cm) ・縦横自由 ・試験時間:3時間

■ 問題

2つのモチーフ(オリーブオイルボトル・フランスパン)を自由に組み合わせさせて描きなさい。

■ 面接

■ 持ち込み作品3点 (配点100点)

条件: 彩色された作品を1点以上含む。
試験当日、本人が持参可能な大きさ(3辺の和が200cm以内)とします。
持参不可の場合はポートフォリオでも可。
デジタルデータは不可。
また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



参考作品



■ 出題の狙い

空間及び位置関係の正確な表現と、ボトルという一つの立体の中でのガラス・紙・プラスチック部分を描き分けてうまくまとめた作品を期待しました。

パンをかたまりとしてしっかりと捉えており、ボトルの表面の質感表現や全体の立体感もうまく表現されています。

※平成26年度から一般入学試験前期の試験内容を変更しています。

■ 鉛筆構成デッサン (配点400点)

- ・画用紙(38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間:6時間

■ 問題

与えられたモチーフ(ビニールテープ・長靴)を使用して自由な発想で描写と構成を行いなさい。
・用紙は横位置で使用する。
・想像上の空間にモチーフを構成しなさい。
・モチーフは同じものを何個描いても構いません
・モチーフの部分を抽出して描いても構いません。
・モチーフ以外のものを加えてはいけません。

参考作品



対象を正確にとらえる描写力と与えられたビニールテープを自由に組み合わせ仮想的空間に配置しています。伸ばしたビニールテープが仮想的空間に広がりを与えており、長靴やビニールテープのパースの狂いもなくそれぞれのモチーフの色味もよく再現されています。しかし、もう少し大胆な発想や構成も欲しかったところです。

モチーフ



参考作品



■ 出題の狙い

実技試験は従来の鉛筆デッサン(200点)と平面構成(200点)を変更し、新しく「鉛筆構成デッサン(400点)」に一本化しました。本試験では、鉛筆デッサンで表現していた対象を正確に描写する力と、平面構成で表現していた画面の構成力・発想力を組み合わせ、与えられた用紙上に鉛筆を用いて表現します。自由な発想と大胆な構成を表現した作品を期待しました。

与えられたモチーフを複数個配置して大胆な構成になっています。特に長靴やビニールテープの色味が鮮明に表現されて確かなデッサン力を感じます。ただ本作品にも共通しますが平面構成の評価の要素である構成力や発想力をもっと取り入れて欲しかったところです。

■ 筆記試験 (配点各100点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。

■ 鉛筆画 (配点200点)

- ・画用紙(38cm×54cm) ・縦横自由 ・試験時間:3時間

■ 問題

卓上の「ガラスボール」「新聞紙」を自由に構成して鉛筆画を描きなさい。

■ 小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

モチーフ



参考作品



■ 出題の狙い

新聞紙という視覚的な情報によって出来ているモチーフを、透きとおった質感のガラスと組合せて効果的に表現した作品を期待しました。

新聞の文字や図を描き込み過ぎることなく、全体をバランス良く表現しており、ガラスボールの形態や透明な質感もしっかりと描かれています。

鉛筆画 (配点100点)

・画用紙(38cm×54cm) ・縦横自由 ・試験時間:3時間

問題

2つのモチーフ(ハンディワイパー・ミネラルウォーター)を自由に組み合わせて描きなさい。

面接

持ち込み作品3点 (配点100点)

条件:彩色された作品を1点以上含む。

試験当日、本人が持参可能な大きさ(3辺の和が200cm以内)とします。持参不可の場合はポートフォリオでも可。デジタルデータは不可。また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



参考作品



出題の狙い

プラスチックボトルの透明感や液体の表現、ハンディワイパーの柔らかいシート部分と硬いプラスチックの取手部分の質感を上手く描き分けている作品を期待しました。

光の変化をよく観察してプラスチックボトルや水の透明感を表現しています。ハンディワイパーの各部の質感を上手く描き分け、床面もしっかりと安定して表現しています。

モチーフ



参考作品



出題の狙い

対象を正確に描写する力と、構成力・発想力を組み合わせて、与えられた用紙上に鉛筆を用いて表現します。自由な発想と大胆な構成を期待しました。

与えられたモチーフを大胆に配置して広がりのある空間になっています。形状を把握しにくいハンガーも的確にとらえています。また、反射の強いクリーナーボトルの色味もよく再現されています。

参考作品



参考作品



たくさんのモチーフを画面内に収めていますが、それぞれのモチーフの描き込みに粗密の変化をつけて散漫になりがちな画面にまとまりを与えています。特にボトルやハンガーの形状の把握が正確で画面に奥行きを与えています。

クリーナーボトルの色味の再現と反射という相反する2つの要素をうまく描き分けています。ボトルのパーツも正確ですがボトルとハンガーの空間の位置をもう少し再現できると申し分ありません。

鉛筆構成デッサン (配点400点)

・画用紙(38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間:5時間

問題

与えられたモチーフ(木製ハンガー・クリーナーボトル)を使用して自由な発想で描写と構成を行いなさい。

- ・用紙は横位置で使用すること。
・想像上の空間にモチーフを構成しなさい。
・モチーフは同じものを何個描いても構いません。
・モチーフの部分を抽出して描いても構いません。
・モチーフ以外のものを加えてはいけません。

筆記試験 (配点各100点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。

鉛筆画 (配点200点)

・画用紙(38cm×54cm) ・縦横自由 ・試験時間:3時間

問題

卓上の「帆布トートバッグ」「炭酸水飲料ボトル」を自由に構成して鉛筆画を描きなさい。

小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

モチーフ



参考作品



出題の狙い

円柱形構造のボトルの正確な表現と、四角形のバッグの遠近感及び金属・ガラス・布のそれぞれの質感の違いを表現した作品を期待しました。

輝きのあるガラスやバッグの硬い布の質感と交差した2つのモチーフの空間が良く描けています。また、布とボトルの色の調子を正確に表現しています。

鉛筆画 (配点100点)

・画用紙(38cm×54cm) ・縦横自由 ・試験時間:3時間

問題

2つのモチーフ(プラスチック冷水筒・スポンジたわし)を自由に組み合わせて描きなさい。

面接

持ち込み作品3点 (配点100点)

条件:彩色された作品を1点以上含む。

試験当日、本人が持参可能な大きさ(3辺の和が210cm以内)とします。持参不可の場合はポートフォリオでも可。デジタルデータは不可。また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



参考作品



出題の狙い

工業製品としての冷水筒の構造的な造形性とプラスチックの質感の表現、直方体のスポンジたわしの基本的な形態の把握を表現した作品を期待しました。

プラスチックの透明部分と黒色部分の光と色をよく観察して表現しています。スポンジの各面の陰影もしっかりと捉え、全体のパースが正確に描かれています。

鉛筆構成デッサン (配点400点)

・画用紙(38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間:5時間

問題

与えられたモチーフ(アルミホイル)を使用して自由な発想で描写と構成を行いなさい。

- ・用紙は横位置で使用すること。
・想像上の空間にモチーフを構成しなさい。
・モチーフは開封及び中身を自由にして構いません。
・モチーフは同じものを何個描いても構いません。
・モチーフの部分を抽出して描いても構いません。
・モチーフ以外のものを加えてはいけません。

筆記試験 (配点 100点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。

モチーフ



参考作品



参考作品



参考作品



出題の狙い

対象を正確に描写する力と、構成力・発想力を組み合わせて、与えられた用紙上に鉛筆を用いて表現します。自由な発想と大胆な構成を期待しました。

手前の空間にパッケージとアルミホイルを大胆に配置し、抜けた空間の奥行きが強調されています。様々な方向に動きをもって配置されたパッケージと、その間をつなぐように配されたアルミホイルを丁寧に表現しています。

パッケージから流れ出す川のように出てきて波のような変化をみせるアルミホイルの上方に折り鶴と折り紙を浮遊させることにより、物語のある空間を表現しています。アルミホイルの光沢のある質感も上手に描かれています。

パッケージの一部で作ったリング状の形が、画面に変化と造形的な魅力を加えています。下方から上左右に伸びていく動きのある空間が印象的です。それぞれの形態や陰影の強弱など確かな描写力を感じさせる作品です。

鉛筆画 (配点200点)

・画用紙(38cm×54cm) ・縦横自由 ・試験時間:3時間

問題

卓上の台紙の上に「けん玉」を自由に置いて鉛筆画を描きなさい。

小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

モチーフ



参考作品



出題の狙い

けん(剣)・玉・糸の3つの部品の形と質感が正確に描けるかがポイントです。けん(剣)の部分は十文字の相貫体で、2つの軸の角度と長さの正確なデッサン力に期待しました。

けん(剣)と玉の形が正確に描かれていて、画用紙における大きさと配置のバランスも良いと思います。また、けん(剣)の木の質感と玉の光沢感も表現できています。

他大学の学費との比較

本学は、日本国内の公立短期大学の中でもトップクラスの学費の安さを誇っています。公立短期大学だからできる学費をシミュレーションしてみます。

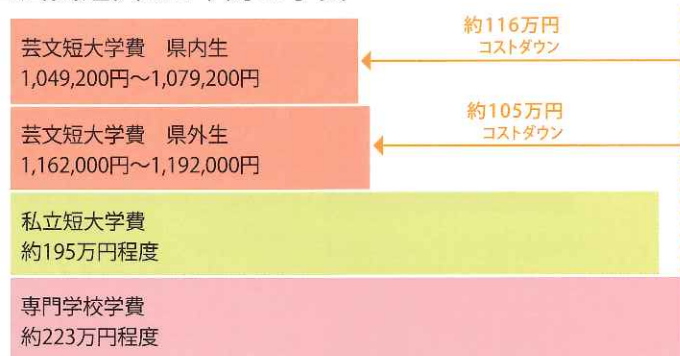
※芸文短大(大分県立芸術文化短期大学略称)

■ 芸文短大の入学年度の学費

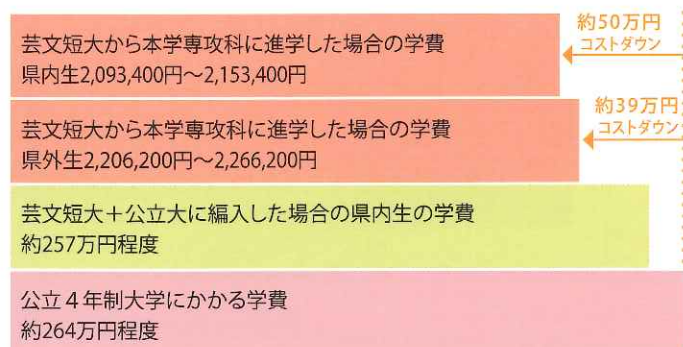


本学の入学年度の学費は、入学金と授業料及び諸費用の合計額です。授業料は県内生・県外生ともに年間390,000円です。(平成29年度見込み)

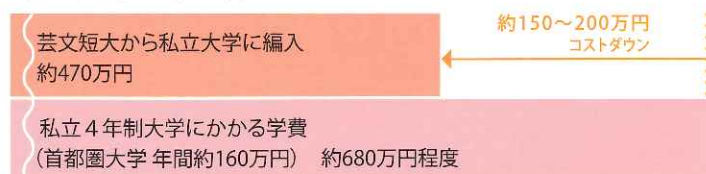
■ 芸文短大の2年間の学費



■ 芸文短大専攻科進学と他公立大学3年次編入など4年間の学費



■ 私立大学3年次編入と私立大学4年間の学費



※他大学の学費に関しては、平成27年度現在のもので、本学が独自に調査して平均値を算出したものです。

※専門学校の学費に関しては、(公社)東京都専修学校各種学校協会HP「平成27年度学生・生徒納付金調査(専門課程)」をもとに算出したものです。